



India Weekly

2018年12月3日

eastspring
investments

(対象期間：2018/11/26～11/30)

【株式市場】SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2018年11月30日)



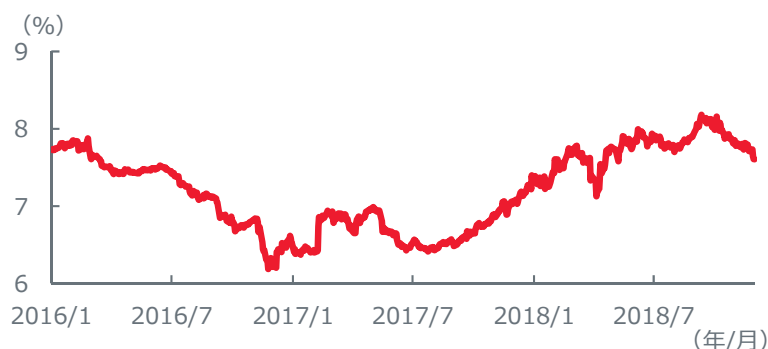
【株式市場】

週初は、原油価格の下落を好感してインド株式市場は上昇しました。その後も底堅く推移し、29日にはパウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長の発言を受けて米国の利上げペースが鈍化すると見方が広がり、新興国資産が全般的に堅調となる中でインド株式市場も一段高となりました。

2018/11/22*	2018/11/30	変化率
34,981.02	36,194.30	+3.47%

* 23日は祝日のため休場。

【債券市場】インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2018年11月30日)



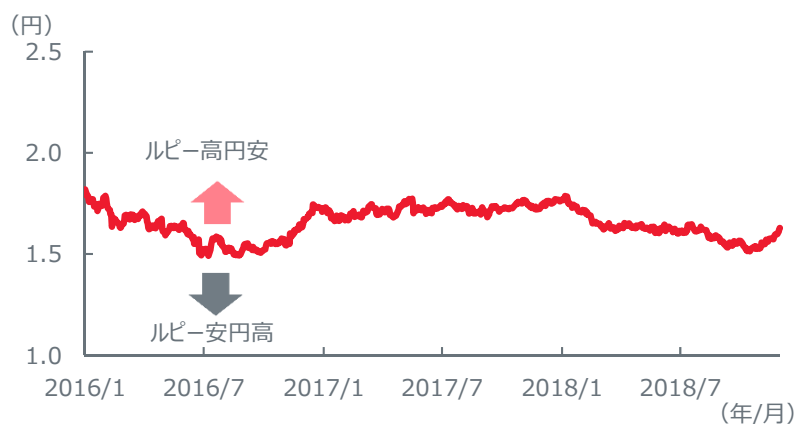
【債券市場】

週初はルピーの上昇が一服する中で10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。しかし、27日にインド準備銀行（中央銀行、RBI）が国債買い入れオペを12月に4,000億ルピー行う予定と発表したこと、翌28日に10年債利回りは急低下し、29日にはパウエルFRB議長発言を受けて、さらに低下しました。

2018/11/22*	2018/11/30	変化幅
7.711	7.607	-0.104

* 23日は祝日のため休場。

【為替市場】インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2018年11月30日)



【為替市場】

パウエルFRB議長の発言を受けて米国の利上げペースが鈍化すると見方が広がったことからルピーは対米ドルで上昇しました。また、円が対米ドルで下落したことから、対円でも上昇しました。

2018/11/23	2018/11/30	変化率
1.597	1.629	+2.01%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシヤル・グループ

英国ブルーデンシヤルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシヤル・フィナンシャル社とは関係がありません。